

教科(科目)	地理歴史(日本史B)	単位数	4単位	学年	2年生	
使用教科書	詳説日本史 改訂版(山川出版社)				授業形態	必修選択
副教材	プロムナード日本史(浜島書店)					

1 科目目標

原始から近世半ばまでの日本の歴史事象を、地理的条件や各時代の国際環境と関連づけて理解することにより歴史的思考力を培う。

2 学習計画

月	学習項目	学習内容	時数
4	第1章 日本文化のあけぼの 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立 3 古墳とヤマト政権	<ul style="list-style-type: none"> 日本列島の形成過程のなかで、日本人がどのような文化を生み出していったのかを理解する。 農耕の開始により社会がどのような変化したかを理解する。 	25
5	第2章 律令国家の形成 1 飛鳥の朝廷 2 律令国家への道 3 平城京の時代		
6	4 天平文化 5 平安王朝の形成	<ul style="list-style-type: none"> 遣隋使や遣唐使の派遣によってもたらされた律令体制がどのように確立され、また衰退し変質した過程を理解する。 	11
7	第3章 貴族政治と国風文化 1 摂関政治 2 国風文化	<ul style="list-style-type: none"> 平安時代前期の政治体制の変化を藤原氏の台頭を軸に学習する。東アジア諸国との関係の変化が文化に与えた影響を理解する。 	8
8	3 地方政治展開と武士	<ul style="list-style-type: none"> 荘園の発達と武士の台頭の関係を理解する。 	40
9	第4章 中世社会の成立 1 院政と平氏の台頭 2 鎌倉幕府の成立 3 武士の社会		
10	4 蒙古襲来と幕府の衰退 5 鎌倉文化	<ul style="list-style-type: none"> 本格的な武家政権である鎌倉幕府の成立過程を公武の関係や社会的な背景と絡めて理解する。 蒙古襲来の背景やその後の日本に与えた影響を考察する。 	22
11	第5章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場	<ul style="list-style-type: none"> 室町幕府の成立過程と室町幕府が東アジア世界とどのような外交を展開したか理解する。 産業経済の発展による庶民の台頭を理解する。 大航海時代の展開と関連させ、下克上による戦国大名の台頭を理解する。 	
12	第6章 幕藩体制の確立 1 織豊政権 2 桃山文化	<ul style="list-style-type: none"> 信長、秀吉、家康の統一事業の内容を比較しながら幕藩体制の確立の過程を理解する。 	22
1	3 幕藩体制の成立 4 幕藩社会の構造	<ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府の政策と社会の構造を理解する。 江戸幕府がなぜ外交政策を転換したかを考察する。 	
2	第7章 幕藩体制の展開 1 幕政の安定 2 経済の発展	<ul style="list-style-type: none"> 経済の発展が社会全般に及ぼした影響を考え、人々の生活がどのようなものであったかを理解する。 	
3	3 元禄文化		

計 128 時間 (55 分授業)

3 評価規準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心 意欲 態度	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問への応答 ・課題提出 ・定期考査の成績 ・言語活動 ・参加型学習
思考 判断 表現	歴史的事象から課題を見だし、我が国の歴史的過程を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	
資料活用 の技能	歴史的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	
知識 理解	我が国の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	